

志木駅南口駅前広場の 大規模改修工事に着手します

志木駅南口駅前広場の大規模な改修工事を行うことで、新座市の北の玄関口として、利便性の向上や交通結節点としての施設の充実を図ります。その工事概要などをお知らせします。



駅前広場の改修

- 駅前広場の中心部に緑地帯を設置することで、武蔵野の雑木林の面影を残した緑豊かな「新座」をイメージさせる空間をつくります。
- 路線バスなどの乗降場所を自動車が寄せやすい切込み形状にし、乗降もしやすくします。
- 駅舎出入口及びエレベーターから最も近い場所に、障がい者優先自動車乗降場を設置します。
- 歩道の勾配を緩やかにします。特に、路線バスなどの乗降場所付近は、平坦に近くし、車いすが旋回しやすくします。
- 歩道の色彩をあたかみのあるアースカラーに統一します。また、色の濃淡をつけて、木々の影と差し込む光を表現します。(左図参照)



インターロッキング参考配置

- 横断歩道付近の歩車道境界プロックは、段差の無いバリアフリータイプにするとともに、視覚障がいの方が、歩道と車道を区別できるようにスリットを施します。
- 雨天時に地下自転車駐車場の出入口から雨水が流入しないように、出入口部を車道より15cm高くします。また、倉庫内に置き型の止水板を配置し、豪雨災害時には、この止水板を設置することで、出入口からの雨水の流入を防ぎます。

地下自転車駐車場の設置

- バス乗降場所の乗り口付近には、バス待ちの間、寄りかかることができ、横断防止柵を設置します。
- 障がい者団体の皆さんとの意見交換会でいただいた意見を基に、障がい者専用駐車場付近に切返しスペースを設けます。

地下自転車駐車場の設置
(収容台数：約1千500台)



イメージ図(地下自転車駐車場内)

- 自転車駐車ラックは、製品を實際に触れて、動かしてみても、利用する方にとって使いやすい製品を選びました。
- 場内の内観は、白色を基調とし、明るい雰囲気を出します。
- 北側歩行者専用階段の地下通路の幅員を2.5mとすることで、女性や子どもの通行時の不安感を減らします。
- 東西2か所の斜路付階段にベルトコンベアを設置することで、自転車を押し上げる負担を軽減します。
- 死角になりやすい所に監視カメラを設置し、防犯対策を図ります。

大屋根・シエルトターの設置



イメージ図(駅舎出入口)

- 新たに設置する大屋根は、武蔵野の雑木林をテーマとし、屋根の高さに変化をつけるとともに、柱や屋根の枠などの色をダークブラウンとします。
- ガラスの屋根から差し込む太陽の光を、屋根下面に設置するルーバーにより軽減し、やわらかなこもれびのような光が差し込む空間をつくります。
- 屋根上面の勾配を車道から正面に見て、W型の形状としました。
- ①屋根の厚さを極力抑え、圧迫感を与えないようにします。
- ②屋根の勾配を約4%確保し、雨水の排水性向上とほこりなどの汚れの付着の低減を図ります。
- ③シール材の継手を減らし、水漏れの発生要因を減らします。

お願い

工事期間中は、バス・タクシーの乗降場所を変更したり、仮設歩行者通路を通行いただくなど、皆さんにはご不便をおかけすることとなりますが、安全第一で工事を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

工事概要

- 工事名称**
志木駅南口駅前広場等整備工事
- 工事期間**
8月下旬着手予定
平成32年3月末工事完了予定
▼平成29年度/準備工(地下自転車駐車場築造工事)(仮設工・掘削工・掘削工)
- ▼平成30年度/地下自転車駐車場築造工事(仮設工・掘削工・躯体築造工)
- ▼平成31年度/地下自転車駐車場築造工事(仮設工・埋戻工)・大屋根・シエルトター新設工事、駅前広場改修工事
- ▼平成32年度/4月に地下自転車駐車場の供用開始予定
- 計画施設**
地下自転車駐車場
地下1階(出入口3か所)
収容台数 約1千500台
大屋根・シエルトター
駅前広場改修
総合案内板
緑地修景施設
バス乗降場(市内循環バス「にいバス」を含む)
タクシー乗降場
身体障がい者優先自動車乗降場
- 工事受注業者**
(株)熊谷組埼玉営業所
- 工事請負金額**
約14億5千800万円



問合せ
まちづくり計画課
(2048-)
424-9613